

# 市立大津市民病院を受診された患者さまへ

当院では、倫理委員会の承認を得て下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までお問い合わせください。

研究課題名 (倫理委員会承認番号)	当科における急性胆嚢炎に対する術式(腹腔鏡下胆嚢摘出術・回避手術)の比較検討 (NO,147)
当院の研究責任者	一般・乳腺・消化器外科 駕田 修史
他の研究機関および各施設の 研究責任者	なし
本研究の目的	Tokyo guide line2018では腹腔鏡下胆嚢摘出術の重要な合併症である胆管・血管損傷を回避する対処法として回避手術(bailout procedures)を選択することが推奨されている。当院で急性胆嚢炎に対して施行した胆嚢摘出術のうち、腹腔鏡下胆嚢摘出術と回避手術を比較し、手術成績や術後合併症について検討すること。
対象者	2022年4月から2023年11月までの間に当院で急性胆嚢炎に対して腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した患者様
研究期間	承認日から2024年7月31日まで
研究の方法 (使用する試料・情報の項目等)	2022年4月から2023年11月の間に当科で急性胆嚢炎に対して施行した胆嚢摘出術のうち、腹腔鏡下胆嚢摘出術(20例)と回避手術(23例)で手術難度の傾向や手術成績、術後合併症について検討します。
試料/情報の他の研究機関への 提供および提供方法	他の医療機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から、氏名や住所など患者さまを直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究発表の際には患者さまを特定できる個人情報は使用されません。
本研究の資金源(利益相反)	本研究に関し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究成果の公表	本研究の成果は学術論文等で公表する予定です。
お問い合わせ先	市立大津市民病院 一般・消化器・乳腺外科 駕田 修史 電話番号:077-522-4607(代表)
備考	